



Japan Flower Selections PRESS

Potted Flower 2025 Spring

ジャパンフラワーセレクション

鉢物部門 2025春審査会

入賞・特別賞受賞品種のご紹介



春の鉢物部門の入賞・特別賞が決定しました。



Japan Flower Selections Potted Flower Division

全国規模の花き新品種コンテスト「ジャパンフラワーセレクション（JFS）」の鉢物部門では、このたび大田市場花き部（株）フラワーオークションジャパン様のご協力により、春の審査会を実施いたしました。

総合的に優秀な品種に与えられるベスト・フラワー（優秀賞）並びに新しい可能性を感じさせ、特別なインパクトを持つ品種に与えられる特別賞の受賞品種も決定いたしました。ベスト・フラワー（優秀賞）は、この年の最優秀賞である「フラワー・オブ・ザ・イヤー」の候補となります。

審査会の様子



審査会実施概要

■秋審査会：2025年5月20日（火）

■審査・展示会場：大田市場花き部（株）フラワーオークションジャパン

審査員(鉢物部門)

国内の花き業界を代表する学識経験者、販売店、花の市場関係者などが、公正な視点で専門的に審査を行いました。

部門長

平田 隆明 Takaaki Hirata
(株)フラワーオークションジャパン
常務取締役 鉢物本部長

猪熊 美和 Miwa Inokuma
(株)フラワーオークションジャパン
鉢物本部

尾崎 明弘 Akihiro Ozaki
(株)オザキフラワーパーク
代表取締役

香取 邦枝 Kunie Katori
第一園芸(株)
緑化事業本部 緑化事業部
担当部長

小池安比古 Yasuhiko Koike
東京農業大学 農学部 農学科
教授

向原 潤 Jun Mukohara
元 (株)ディノス・セシール
フラワーネット本部
フラワーネット事業部
EC/事業推進ユニットチーフ

ベスト・フラワー（優秀賞）、ニュースタイル特別賞、モニター特別賞（春）

コリウス「ライムエッジ」

（株）ハクサン



受賞者：（株）ハクサン（愛知県）
育成者：Garden Genetics
育成者権者：（株）ハクサン
ホームページ：<https://hakusan1.co.jp/>
審査講評：「軽やかな印象がコリウスとは思えない」との声が上がるユニークな葉型と絶妙な葉色のバランスが、まるでアートのように印象的です。葉の個性だけでなく、株姿の美しさや分枝性、夏以降も乱れにくい草姿も高く評価されました。特に鉢植えやハンギングで近くから見るとその魅力が際立ちます。フローリストからは「切花でも使いたい」との声もあり、様々な用途をイメージできます。大きくても小さくても手元に置きたい、注目の品種。
ベスト・フラワー（優秀賞）、ニュースタイル特別賞受賞、人気投票第1位でモニター特別賞（春）も受賞。

ベスト・フラワー（優秀賞）、ライフデザイン特別賞

カーネーション「ノウル」

雪印種苗（株）



受賞者：雪印種苗（株）（千葉県）
育成者：雪印種苗（株）
育成者権者：雪印種苗（株）
ホームページ：<https://www.snowseed.co.jp/>
審査講評：“朝焼け”や“夕焼け”を思わせる優しいサーモンピンクの花の色は、アンティーク調のニュアンスを帯び、多彩なピンク系があるカーネーションの中でも独自性があります。整った花形とボリューム感のある大輪に加え、ヒゲ状のめしべが目立たず、香りがある点も高評価。コンパクトながら花つきと株姿のバランスに優れ、色の温かみを訴求することでギフト用途にも最適です。
ポットカーネーションの魅力をも再認識させる、完成度の高い品種として期待されます。
ベスト・フラワー（優秀賞）、ニュースタイル特別賞受賞。

ベスト・フラワー（優秀賞）、グッドパフォーマンス特別賞

アジサイ「エレスノ」



(有) さかもと園芸

受賞者 : (有) さかもと園芸 (群馬県)
 育成者 : ピムマ ティアムチャイ
 育成者権者 : ピムマ ティアムチャイ
 ホームページ : sakamotoengei.com
 審査講評 :

純白の大輪八重咲きがひときわ目をひく素晴らしい作り。花弁の厚みとしっかりとしたボリューム感があり、存在感抜群の新品種です。やや大きく仕立てても、よりその魅力が際立ちます。

マットホワイトの花色は涼やかで都会的な印象を与え、スタイリッシュで凛としたエレガントさが高く評価されました。名前の由来は「エレガント＋スノー」。ギフトはもちろん、自分へのご褒美としても選びたいアジサイです。

ベスト・フラワー（優秀賞）、グッドパフォーマンス特別賞受賞。

ベスト・フラワー（優秀賞）、ジャパndeザイン特別賞

アジサイ「ビー玉」



久留米花卉園芸農業協同組合

受賞者 : 久留米花卉園芸農業協同組合 (福岡県)
 育成者 : 中野正計
 育成者権者 : 久留米花卉園芸農業協同組合
 ホームページ : <http://www.kurume-kaki.or.jp>
 審査講評 :

ビー玉を思わせるような透明感のある青と、覆輪による立体感ある咲き姿が印象的なアジサイ。丸く整った花房とグラデーションの美しさが可憐な印象です。審査会の時期の関係でややすみが見られましたが、最も美しい時期の鮮やかで清涼感のある色味はその名の印象にぴったり。矮化剤や支柱を使わずともコンパクトにまとまる生産性の高さも魅力です。既存の人気覆輪品種と比べても、丈夫さや育てやすさ、手のひらサイズの花房のころんとしたかわいらしさが際立ち、贈答用にお勧めしたい品種です。ベスト・フラワー（優秀賞）、ジャパndeザイン特別賞を受賞。人気投票第3位。

ベスト・フラワー（優秀賞）、ライフデザイン特別賞

フロックス「横浜フロックス ピンクホワイトアイ」

横浜植木（株）



受賞者：横浜植木（株）（神奈川県）
 育成者：山口絵梨香
 育成者権者：横浜植木（株）
 ホームページ：<https://www.yokohamaueki.co.jp/>
 審査講評：明るいピンクに白のセンターが映えるツートンカラーが印象的な新品種フロックス。花径約2.5cmと従来よりも大きく、ニチニチソウと見間違ふほど。花数の多さでも存在感があります。

立ち性で分枝性にも優れ、株姿はコンパクトにまとまり、ピンチによる仕立てでさらに魅力が高まります。夏のウエルカムフラワーやアプローチ周りの鉢物としても需要が見込まれ、これまでのフロックスとは一線を画す存在です。耐暑性・過湿耐性に優れ、冬季は無加温栽培も可能。春の新たな商品提案として、高い可能性を感じさせる品種です。ベスト・フラワー（優秀賞）とライフデザイン特別賞を受賞。人気投票第2位。

ニューバリュー特別賞

アジサイ「苺月」



久留米花卉園芸農業協同組合

受賞者：久留米花卉園芸農業協同組合（福岡県）
 育成者：中野正計
 育成者権者：久留米花卉園芸農業協同組合
 ホームページ：<http://www.kurume-kaki.or.jp>
 審査講評：深みのある色彩が印象的な、八重咲きの半テマリ咲きアジサイ。

出品された同品種のうち、赤系はボルドーワイン、青系はインディゴブルーを思わせるような、従来品種にはない鮮やかで深みのある発色が高く評価されました。ガク片も丈夫で、咲き進むにつれてグラデーションが美しく変化し、長く観賞できる点も魅力です。

和の趣を感じさせる上品な印象とともに、新たな魅力を備えた注目品種です。

ニューバリュー特別賞を受賞。

ニュースタイル特別賞

アジサイ「シャルム」



(有) さかもと園芸

受賞者 : (有) さかもと園芸 (群馬県)
 育成者 : ピムマ ティアムチャイ
 育成者権者 : ピムマ ティアムチャイ
 ホームページ : sakamotoengei.com
 審査講評 : 丸みを帯びた八重咲きの装飾

花ながら、先端がとがった「剣弁のバラ」を思わせる華やかさも備えた、半テマリ咲きのアジサイ。ピンク系とパープル系での出品でしたが、濃すぎないライラックパープルの色味が「ニュアンスがあって素晴らしい」と評価されました。

きれいな夏色になりやすく、装飾花の外側からグリーンがかかるグラデーションが美しく、丈夫で育てやすい点も魅力です。ボリュームのある花房と整った株姿を兼ね備え、華やかさと上品な色合いが調和した完成度の高い品種です。ニュースタイル特別賞受賞。



ブリーディング特別賞

トレニア「セレスティア ローズ」



未来アグリス(株)

受賞者 : 未来アグリス(株) (愛知県)
 育成者 : 西島隆明、水野隆、鈴木勝久
 育成者権者 : 農研機構、水野隆、未来アグリス(株)

ホームページ : www.hk-int.jp

審査講評 : カーネーションを思わせるような八重咲きの花形が新鮮で、従来にはないタイプのトレニア。シリーズ3色の中でもローズピンクの本品種は、花色のグラデーションが美しく、存在感のある花の大きさが高く評価されました。

母の日需要が高まる時期に向けて、新たな提案としての可能性を感じさせるアイテムであり、今後の展開にも期待がかかります。

分枝性に優れ、暑さにも強く、初夏から秋まで繰り返し開花するとのことで、ガーデンでのパフォーマンスもぜひ観察してみたい。ブリーディング特別賞受賞。人気投票第4位。



入 賞

カーネーション「ピーチキャンドル」



雪印種苗(株)

受 賞 者 : 雪印種苗(株) (千葉県)
 育 成 者 : 雪印種苗(株)
 育成者権者 : 雪印種苗(株)
 ホームページ : <https://www.snowseed.co.jp/>
 審査講評 :

ピンクのグラデーションが印象的なカーネーション。花つきが良く、ボリュームのある草姿に加え、咲きそろった花の高さや鮮やかな発色の良さが、ギフトとしての魅力として評価されました。

また、下葉の枯れ上がりや傷みが少なく、ムレにくい点も特長です。

一部では咲き進むと花卉が巻く点をやや気にする声もありましたが、販売後の育てやすさという点でも、満足度が期待される品種です。

入 賞

カーネーション「メープルシフォン」



雪印種苗(株)

受 賞 者 : 雪印種苗(株) (千葉県)
 育 成 者 : 雪印種苗(株)
 育成者権者 : 雪印種苗(株)
 ホームページ : <https://www.snowseed.co.jp/>
 審査講評 :

ふんわりとしたやさしい印象のオレンジ色が魅力のカーネーション。既存品種には少なかった鮮やかな発色のオレンジが新鮮で、透明感のあるジュシーカラーとして評価されました。

メープルシロップのような温かみを感じさせる色合いは、ギフトにも日常の彩りにもぴったりです。

通販や売場ではピンク色の占める割合が多くなるので、色彩バリエーションの広がりにも貢献する注目の一品。来期以降の定番化も期待したい品種です。

入 賞

カーネーション「マリアンヌ」



(株) エム・アンド・ビー・フローラ

受賞者：(株) エム・アンド・ビー・フローラ
(山梨県)

育成者：菅野政夫、菅野雅子

育成者権者：(株) エム・アンド・ビー・フローラ

ホームページ：<https://www.mbflora.co.jp/>

審査講評：一輪の花の開花期間が約3週間と長く、2番花の立ち上がりも早いコンパクトなカーネーション。花が潜りにくく、ギフト商材としても魅力的です。
小ぶりながら多花性で、花色の変化も楽しめるため、飽きずに長く観賞できる点も特長です。四季咲き性や連続開花性については、今回の栽培検査の無い「鉢物部門」では確認できませんでしたが、今後ぜひ手で試してみたいと感じさせる期待のカーネーションです。

入 賞

アジサイ「ダークレディ」



久保田花園

受賞者：久保田花園 (群馬県)

育成者：久保田正夫

育成者権者：久保田正夫

審査講評：濃く深い赤の花と、黒みを帯びたダークカラーの葉が印象的なアジサイ。バーガンディー調のシックな花色と、存在感が相まって、人目をひく個性があります。

分枝性や樹勢のまとまりにも優れ、草姿と花つきのバランスが整えば、さらに完成度の高い仕上がり期待できます。

濃い色のアジサイはボリュームと色味の強さのために重さを感じさせることもあります。植栽やギフトでの演出次第で、その魅力をより効果的に引き出し、個性的なニーズにも答えられる品種となる可能性を持っています。

入 賞

アジサイ「ベルシック」



久保田花園

受賞者：久保田花園（群馬県）
 育成者：久保田正夫
 育成者権者：久保田正夫
 審査講評： マットな質感の落ち着いた花色と、美しい八重のてまり咲きが印象的な、個性的なアジサイ。星を思わせるような小さな花が集まり、花形のユニークさも際立ちます。出品はピンク系でしたが、ブルー系に仕立てることでまた異なる雰囲気を楽しめそうです。

シックなバイカラーは強すぎない色調のため、たくさんのアジサイが並ぶ生花店だけでなく、花色と鉢カバーの素材や色合いをコーディネートして雑貨店などでの販売スタイルもこの花の個性が伝わりやすいかもしれません。色変わりによる秋色アジサイとしての魅力もあり、パープルの覆輪が特に美しく映えます。比較的コンパクトにまとまる草姿も評価されました。

入 賞

アジサイ「弥呼明かり」



(株) エム・アンド・ビー・フローラ

受賞者：(株) エム・アンド・ビー・フローラ（山梨県）
 育成者：(株) ミヨシ
 育成者権者：(株) ミヨシ
 ホームページ：<https://www.mbflora.co.jp/>
 審査講評： アジサイ「卑弥呼」の枝変わり品種で、両性花まで八重化する珍しい特性を持ち、全体がブーケのような咲き姿になるのが大きな魅力です。中央と周囲のバランスの面白さなど、軽やかなガクタイプのアジサイを好む方にもお勧めしたいユニークな構造です。

優しく涼しげで母の日などの贈り物にも適しており、店頭で現物を見て選んでいただきたいデリケートな色あい。咲き姿の新しさに加え、柔らかな印象が共存した個性的なアジサイとして、和洋問わず幅広いシーンにフィットする可能性を感じる品種です。

入 賞

ペチュニア「YS2025P-G-2(仮称)」



フラワーファーム都筑の里

受賞者：フラワーファーム都筑の里
(神奈川県)

育成者：笈川勝之

育成者権者：笈川勝之

審査講評：イエローにバーガンディを重ねた反対色のコントラストが目をひく、個性的なペチュニア。葉が小さく節間が詰まっており、コンパクトにまとまる株姿も魅力のひとつです。

完全な八重ではないため、開花の揃いにややばらつきがあるように見られるものの、その新奇性と独自の色彩は見る人に新しい印象を与えます。

寄せ植えやハンギングバスケットのアクセントとしても活用が期待されます。

入 賞

トレニア「セレスティア パールホワイト」



未来アグリス(株)

受賞者：未来アグリス(株) (愛知県)

育成者：西島隆明、水野隆、鈴木勝久

育成者権者：農研機構、水野隆、
未来アグリス(株)

ホームページ：www.hk-int.jp

審査講評：カーネーションを思わせるような美しい八重咲きが印象的な、従来にはない新しいタイプのトレニアの白花品種。白をベースに、時期によってほんのりピンクがかかる繊細な色合いも魅力です。

小鉢や寄せ植えにも映え、初夏から秋まで繰り返し咲くため、母の日を含めたこれからのシーズンに向けた新しい提案として期待されます。分枝性や草姿の良さも特徴とのことで、今後はガーデンでのパフォーマンスもぜひ見てみたい注目品種です。

トレニア「セレスティア バイオレットブルー」

未来アグリス(株)



受賞者 : 未来アグリス(株) (愛知県)
育成者 : 西島隆明、水野隆、鈴木勝久
育成者権者 : 農研機構、水野隆、
未来アグリス(株)

ホームページ : www.hk-int.jp

審査講評 : カーネーションを思わせるような八重咲きの花形が新鮮な、バイオレットブルーのトレニア。濃い紫から紫がかった青までの濃淡が美しく、夏場に涼感をもたらす色彩です。

花の咲き方や八重の見え方にやや個体差があるとの声もあり、今後は花の揃いや八重咲きの表現がより安定してくることを期待したいところです。分枝性や草姿の良さも特徴とのことで、パールホワイト同様、今後ガーデンでのパフォーマンスもぜひ見てみたい注目品種です。人気投票第5位。

ジャパンフラワーセレクションの賞体系について



1. フラワー・オブ・ザ・イヤー(最優秀賞)

各部門の中で最も優れた1品種に授与します。
各審査会での「ベスト・フラワー(優秀賞)」(10点満点の8.0点以上)から、得点、授賞に対する評価、ガーデニング部門は栽培状況データなども踏まえて、11月下旬の中央審査委員会で決定します。

2. ベスト・フラワー(優秀賞)

各部門で、姿、形、デザインに加えて栽培のしやすさなど全体的にバランスのよい優れた品種に授与されます。
各審査会でのジャパンフラワーセレクション入賞品種の中から10点満点の8.0点以上と採点された品種です。

3. ジャパンフラワーセレクション特別賞

各審査会での受賞品種(10点満点の7.0点以上)の中から、花の業界にとって意義があり、新しい可能性を感じさせ、特別なインパクトを与えた品種に授与されます。
なお、以下の賞が設定されていますが、該当する品種がない年は、授与されません。

「モーストジョイ特別賞」

気分をデザインする品種。それがあるだけで、喜びに満ち、楽しい気分などをもたらしてくれる品種に授与されます。

「ニューバリュー特別賞」

花の新たな価値観をデザインする品種。今までにない新しい価値観を感じさせ、フラワーデザイン、ガーデンデザインの多様性や可能性を広げて花文化の未来に貢献する品種に授与されます。

「ニュースタイル特別賞」

斬新で優れた形状をもつ品種です。これまでになく新たな花型、葉型、草姿等を持ち、業界にインパクトを与えた品種に授与されます。

「グッドパフォーマンス特別賞」

これまでに比べて、生産者にとっても消費者にとっても扱い易く、育てやすい品種に授与されます。

「ブリーディング特別賞」

育種技術により花の芸術性・商品性を高めた品種です。これまでにない価値観や形質を生み出し、育種の開発コンセプト、育種技術力が優秀で、デザイン・芸術性、商品性の高い品種に授与されます。

「カラークリエイティブ特別賞」

花の色の流行を先取りした品種です。人の色彩の感性に訴えて、新たな花色の創造を期待させる品種に授与されます。

「フレグランス特別賞」

芳香がうるわしく、香りのデザインが優れた品種に授与されます。

「ジャパニデザイン特別賞」

日本らしさを持ち、日本の美意識やデザイン性を感じさせる品種に授与されます。

「ライフデザイン特別賞」

高いデザイン性と、消費者にとって扱いやすい特性を持ち、それがあるだけで日々の生活を楽しみさせ、また、生活空間を豊かにしてくれる品種に授与されます。

「モニター特別賞」

春・秋審査会での一般消費者や買参人等のモニター調査の結果、JFS受賞品種のうち各部門でトップとなった品種に授与されます。(切花部門・鉢物部門のみ)

「フォトジェニック特別賞」

写真を活用した情報発信やコミュニケーションをしなくなるような写真映えの良さを持つ品種に授与されます。

4. ジャパンフラワーセレクション入賞

各審査会で、5名以上の審査員で構成する審査団が採点した結果、10点満点の平均点が7.0以上の品種に授与されます。入賞品種は、上記の1～3の候補となります。



ジャパンフラワーセレクションに入賞した品種は、認定登録を行うことで専用ロゴマークを利用した販売活動等が可能になります。(マークの使用期限はありません)
ロゴマークを使用することで「花業界が推奨する品種」として他との差別化を図ることができます。
JFS認定ロゴマークを利用し、入賞品種のPRにご活用ください。

ご存じですか？ ジャパンフラワーセレクションのロゴマーク。

ジャパンフラワーセレクションで「入賞」に選定された品種は、「認定登録」をおこなうことにより、花の業界が推奨する品種として「ジャパンフラワーセレクション受賞マーク」をPRに活用することができます。

ロゴマークを使用することで「花業界が推奨する品種」として他との差別化を図ることができます。



ポットに差し込むタグに受賞マークを使用。

HPなどで自社製品の紹介に。

カタログの商品紹介や店頭のPOPに使用。

受賞マークは、一般の消費者に向けたHPや店頭PRだけでなく、生産者向けのカタログや市場出荷用のカートンやスリーブにも幅広くご利用いただいています。インターネット通販の商品に表示することで、比較購入の際の動機づけにもご活用いただいています。

■ ジャパンフラワーセレクションの認定登録すると、用途によって使い分けられる6種類のマークをご用意

基本的なロゴマーク 日本花き取引コード（JFコード）あり 全6パターン

*JFコード無しのロゴマークも6パターンあります。



■ ジャパンフラワーセレクションの認定登録した品種が、フラワー・オブ・ザ・イヤー（最優秀賞）になった場合は、専用のロゴマークが使用できます。

■ その他、ジャパンフラワーセレクションの広報用のロゴ（全4パターン）もご利用になれます。

フラワー・オブ・ザ・イヤー専用ロゴ 全4パターン



■ JFS認定登録料について

認定登録には別途60,000円の認定登録料がかかります。（認定登録は任意です）

認定登録申請書にご記入の上、事務局までお送りください。

認定登録申請書の様式は、jfs@jf-selections.netにご請求いただくか、ホームページから様式をダウンロードしてお使いください。

お問い合わせはこちらへ

<ジャパンフラワーセレクション事務局>

TEL・FAX：04-7137-8172

メール：jfs@jf-selections.net

ホームページ：<http://www.jf-selections.net>



ご存知ですか？このマーク。
「いい花の新基準」。
ジャパンフラワーセレクション

ジャパンフラワーセレクション受賞品種は、業界が推奨する優れた品種です。
自信をもってお客様へお勧めください。

* 入賞品種は認定登録をすることで販売やPRにこのマークをご利用いただくことができます。



<http://www.jf-selections.net/>